



2002年04月02日

フォルクスワーゲン新型「マルチメディア ステーション」販売開始

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役社長:梅野 勉)は、純正の新型DVDナビゲーション システム「マルチメディア ステーション」を発表し、本日より販売を開始いたします。

今回導入される「マルチメディア ステーション」は、従来のCDナビゲーションシステムに較べて、8.5GBという格段に大容量のデータ格納が可能な片面2層式DVD-ROMを採用しました。この結果、全国の詳細市街地図や住所データ、タウンページ電話番号データ等を一枚の記録メディアで網羅することが可能となりました。また、純正の強みをフルに生かし、メインディスプレイとは別に、インストルメントパネル中央のマルチファンクション インジケーターに、矢印によるルート案内の簡易表示(次に曲がる方向と距離などを表示)もされるため、視線移動が少なく安全運転にも大いに貢献しています。更に音楽CD再生機能(ナビゲーション非使用時)に加え、MDプレイヤーも2DINスペース内に収納し、多彩な音楽メディアをお楽しみいただけます。

また、今回の改訂を機に、市販のナビゲーションシステムと較べても高い競争力のある価格設定を行いました。

この新型「マルチメディア ステーション」は、ゴルフ(GTXは標準装備)、ポラ、パサート、パサート ワゴンにメーカーオプションとして設定されます。

「マルチメディア ステーション」の販売目標台数、価格及び主な特徴については下記の通りです。

年間販売目標台数	5,000台(設定可能車種合計)
オプション価格	23万5千円
主な特徴	- フォルクスワーゲン専用設計/デザイン - 5.8型ワイドTFTディスプレイ、3段階の調整が可能なディスプレイチルト機構の採用 - MD、CD(ナビを使用していない時のみ)、TV、FM/AMを2DINスペースに収納 - インパネ内マルチファンクション インジケーターにナビ、オーディオ、TV情報を表示 - FM VICS、D-GPSの標準装備 - 5ルート同時探索 - 交差点レーン表示 - 3D表示 - 戸番レベル住所検索(約2,700万件) - タウンページデータ収録(約1,100万件)